

対応インクタンク

キヤノン BCI-350PGBK 351BK 351C 351M 351Y 351GY
BCI-350XLPGBK 351XLBK 351XLC 351XLM 351XLY 351XLGY
※BCI-355XLPGBKには対応していません。

INK-C351G500対応
PIXUSシリーズ
MG7530F / MG7530 / MG7130
MG6730 / MG6530 / MG6330 / IP8730

対応プリンタ

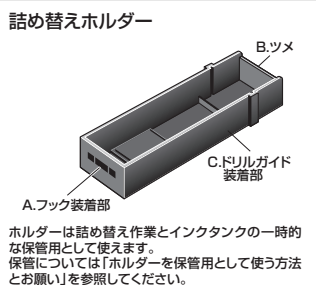
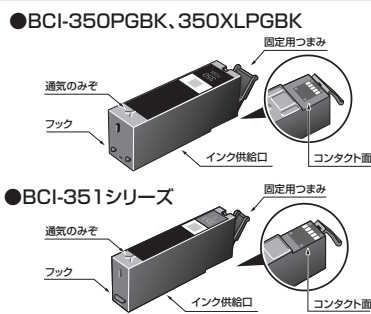
INK-C350B500 / C351B500 / C351C500 / C351M500 / C351Y500対応
PIXUSシリーズ
MG5630 / MG5530 / MG5430 / MX923※ / iP7230 / iX6830
MG7530F / MG7530 / MG7130 / MG6730 / MG6530 / MG6330 / IP8730
つめかえインク使用時には残量検知機能が無効になります。
※FAX受信時の操作手順が若干異なります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

セット内容 (数量はパッケージをご覧ください)



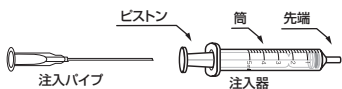
重要 ※インクカートリッジの種類によって詰め替え方法が異なります。通常カートリッジと大容量(XL)タイプはカートリッジ内の構造が違いますので、お使いのカートリッジを確認してから作業を行ってください。
[BCI-350PGBK、BCI-351シリーズ] ①②③⑨⑩を使用してください。④～⑧は使用しません。詰め替え方法は手順Aを参照してください。
[BCI-350XLPGBK、BCI-351XLシリーズ] ①～⑩を全て使用します。詰め替え方法は手順Bを参照してください。

各部の名称



注入器・注入パイプ

○**安全上の注意**
注入パイプは金属製です。使用の際にはご使用者本人及び周囲へのケガ、事故など身の安全に注意してください。使用後は「パッケージ(箱)」に入れ小児・幼児の手の届かないところで保管してください。



インク成分

- ・ブラック(顔料)…[蒸留水]50～60%・[グリコール]20～30%・[その他顔料]10～30%
- ・ブラック…[蒸留水]70～80%・[グリコール・イソプロピルアルコールなど]1～10%・[染料]1～15%
- ・シアン…[蒸留水]70～80%・[グリコール・イソプロピルアルコールなど]1～10%・[染料]1～15%
- ・マゼンタ…[蒸留水]60～70%・[グリコール・イソプロピルアルコールなど]1～15%・[染料]15～25%
- ・イエロー…[蒸留水]70～80%・[グリコール・イソプロピルアルコールなど]1～10%・[染料]1～15%
- ・グレー…[蒸留水]70～80%・[グリコール・イソプロピルアルコールなど]1～10%・[染料]1～10%

○注意事項

- 詰め替えをする前に、必ず取扱説明書を読んで正しく作業を行ってください。不完全な詰め替えや説明内容と違った使い方をすると、インク漏れとなりプリンタに損傷を与える場合があります。
- 他社製詰め替えインクと混合・併用、再生・互換品のインクタンクに詰め替えて使用すると、印字不良やインクタンク不具合となる恐れがあり、これらの原因でトラブルとなった場合はユーザーサポート及びいかなる責任も負いません。
- BCI-350PGBK、BCI-351シリーズのICチップ付きインクタンクは、インクを詰め替えてもチップエラーなどが発生した場合は使用できません。詰め替えたこととインクタンクのICチップエラーは関連がありませんので、製品補償などの責はご容赦ください。

○使用上の注意と保管について

- 本製品のインクは身体や衣類に付着するとすぐには消えません。ご使用に際しては、不用意にインクボトルを強く握ったり、逆さまに持ちたりしないようにしてください。インクが噴き出したり、こぼれ落ちたりします。
- 子供の手の届く所に置かないでください。
- 飲むことはできません。誤って飲んでしまった場合は、医師の診断を受けてください。
- 目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。
- インクは開封後1年以内に使用してください。
- 詰め替えた後の残ったインクは、ゴムキャップをしっかりして、直射日光や高温多湿の場所を避け、涼しい所で保管してください。インクの漏れを防ぐためにインクボトルは立てて保管してください。

○製品について

- 本製品のインクは弊社製インクを使用しており、純正インクの印刷色合いとは差異が生じる場合があります。
- 本製品はキヤノン(株)とは無関係で、承認を受けたものではありません。
- 製品上による品質不具合が認められた場合は、同等の新しい製品と取替いたします。それ以外の責はご容赦ください。

詰め替えの前に必ずお読みください

重要 カートリッジ型番によって詰め替え方法が異なります。

BCI-350PGBK、BCI-351シリーズについては **詰め替え手順A** を参照

BCI-350XLPGBK、BCI-351XLシリーズについては **詰め替え手順B** を参照

異なった方法で詰め替えを行いますと、インク漏れや印字不良の原因となります。カートリッジを確認してから、詰め替えを行ってください。

次のキヤノンプリンタでインクを詰め替えてご使用になる時の注意

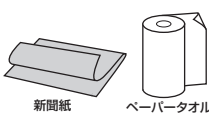
PIXUS MG7530F / MG7530 / MG7130 / MG6730 / MG6530 / MG6330 / MG6530 / MG5530 / MG5430 / MX923 / iX6830 / iP8730 / iP7230

上記のBCI-350PGBKおよびBCI-351インクタンク専用プリンタで詰め替えインクタンクを使って印刷するには、プリンタの「インク残量検知機能を無効にする」という操作が必要です。本取扱説明書の詰め替え手順のあとに「印刷続行操作とインク残量検知機能の無効操作」を参考に実行すればインク残量は表示されませんが、印刷は通常通り行えます。

- ※この操作による表示解除は詰め替えて使用したインクタンクだけであり、新品インクタンクを取付けた後は、残量検知機能と残量表示は有効に戻ります。
- ※インクを詰め替えたインクタンクやそれを使用したプリンタは、メーカーによっては不正改造にあたりみなされる場合があります。使用中にトラブルが発生した時、不具合、ご質問、ご相談は必ず弊社にご連絡ください。
- ※インクタンクのICチップ面を汚したり、触れたりしないようにしてください。
- ※詰め替えたインクカートリッジの残量表示で「！」マークが表示されて以降は、受信したファクスの内容は自動印刷されずにメモリに保存されます。(代行受信)
- ※代行受信を自動受信に戻す場合は[メニュー]→[セットアップ]→[本体設定]→[ファクス設定]→[自動印刷設定]→[インク切れでの印刷]→[印刷する]と設定することによって、自動的に印刷されます。(詳しい操作手順はプリンタの取扱説明書を参照してください)
- ※インク残量が表示されませんので、インクがなくなってもプリンタは停止しません。印刷状態を確認しながら早めの詰め替えを行ってください。

準備

詰め替えの時にインクがこぼれて周辺が汚れることがあります。あらかじめ新聞紙やペーパータオルを用意し、その上で作業してください。



使用するインクタンク

純正インクタンクに詰め替えてください。以下のものは対応していませんので、使用しないでください。
 ■再生品インクタンク
 ■互換品インクタンク
 ■他社詰め替えインク使用品

詰め替え回数(推奨限度回数)

詰め替えによるインクタンク再使用は3～4回までが適当です。それ以上の詰め替えはインク供給に不具合を生じ、正常な印字ができなくなる場合があります。

詰め替え作業

本書に記載されていること以外は行わないでください。印刷不良や恐ろしい事故の原因となる場合があります。

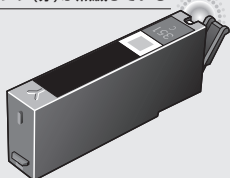
詰め替えのタイミング(インクタンクに初めて詰め替える)

初めてインクタンクに詰め替えをするタイミングは、パソコンや液晶モニタに「インク切れ(X)」のマークが表示され、インクタンクのインクランプ(赤色)が点滅し、実際にインクがなくなった時に行ってください。

※インク残量表示が「インクが少なくなっています(!)」の場合でも詰め替えられますが、印刷を続けると(X)となります。また、インクの残量が少なくなるとインクが漏れて作業ができない場合があります。

[インクタンクの状態]

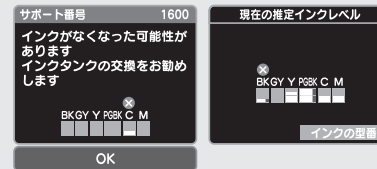
インクランプ(赤)が点滅している



[パソコンモニタ]の表示



[液晶モニタ]の表示



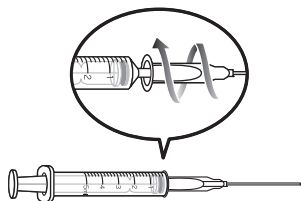
詰め替え手順A.....BCI-350PGBK、BCI-351シリーズ

1 注入器に注入パイプをつける

注入パイプを注入器先端に差し込み、強くねじ込んでください。

⚠️ 注意

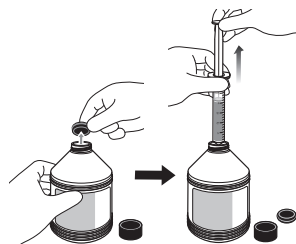
注入パイプがしっかり固定されていることを確認してください。ねじ込み方が弱いと注入中にインクが漏れたり、パイプが外れたりして、インクが飛び散る場合があります。



2 注入器にインクを移し替える

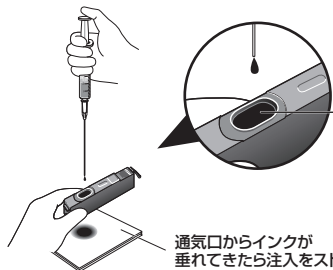
※手袋を着用してください。
1.インクボトルのキャップを取り、ゴムキャップを外します。
2.注入器を差し込み、インクを注入器に移し替えてください。

※注入器の容量は5mlのため、詰め替える量に応じて何回かに分けて移し替えてください。つめかえが済んだらゴムキャップとキャップを元に戻してしっかり締めてください。



3 インクを注入する

新聞紙やペーパータオル等を敷き、注入器の先を供給口に近づけてインクをたらしませます。供給口のインクが染み込まなくなるか、通気口からインクが漏れてきたら注入を止めます。



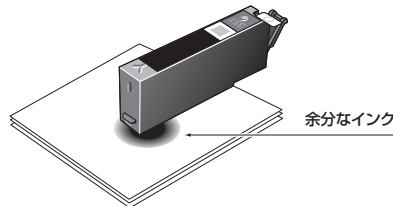
インク供給口

○インクの注入量の目安
BCI-350PGBKの場合 約10ml
BCI-351シリーズの場合 約6ml

通気口からインクが垂れてきたら注入をストップ。

4 空気口、供給口に付着した余分なインクを除去

ペーパータオルなどの上に10~20秒置いて余分なインクを除去してください。その後、インク供給口からインクが出てこないことを確かめてからプリンタにセットしてください。



余分なインク

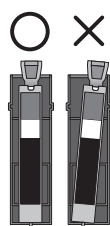
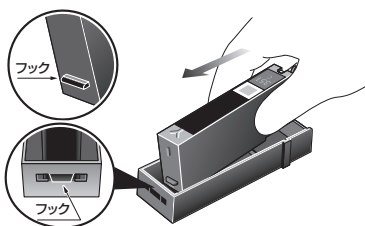
以上で詰め替え完了です。「詰め替え後について」に進んでください。

詰め替え手順B.....BCI-350XLPGBK、BCI-351XLシリーズ(大容量タイプ)

1 インクタンクを詰め替えホルダーに固定する

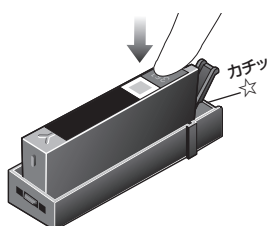
1.インクタンクの図で示すところにフックがあります。カートリッジ側フックを詰め替えホルダー(セット内容⑦)のフック装着部に入れます。

2.インクタンクのQRコード下の350(351)部分を押し、固定用つまみがツメに「カチッ」という音がするまで押し込んで固定してください。



⚠️ 注意

351XLシリーズは斜めに固定されないようにしてください。



⚠️ 注意

インクタンクが浮いた状態でインクを注入するとインク漏れの原因になります。完全に装着されたことを確認してから注入作業を始めてください。

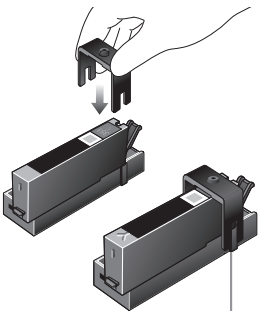
2 ドリルガイドを詰め替えホルダーに装着し、インク注入口を開ける

1.ドリルガイドを詰め替えホルダーのドリルガイド装着部に合わせて装着します。

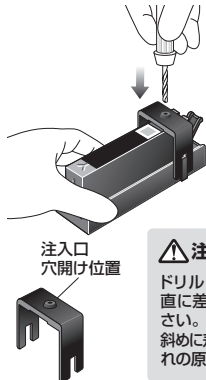
2.ドリルガイドの注入口穴開け位置に合わせてドリルを差し込みます。

3.ドリルを時計回りに回して穴(注入口)を開けます。

4.ドリルガイドを外します。



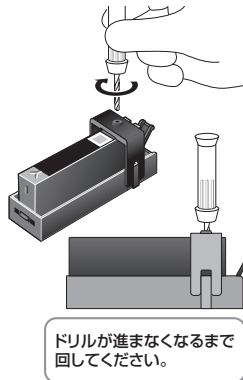
ガイドがホルダーから外れないようにしっかりと装着します。



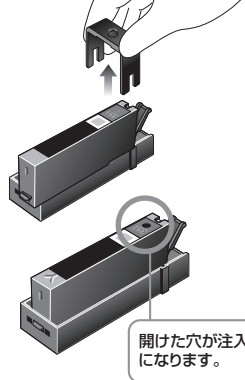
注入口穴開け位置

⚠️ 注意

ドリルはガイドに垂直に差し込んでください。斜めに差すとインク漏れの原因となります。



ドリルが進まなくなるまで回してください。



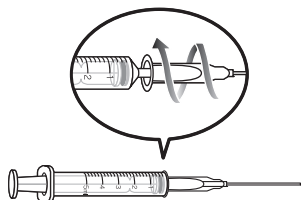
開けた穴が注入口になります。

3 注入器に注入パイプをつける

注入パイプを注入器先端に差し込み、強くねじ込んでください。

⚠️ 注意

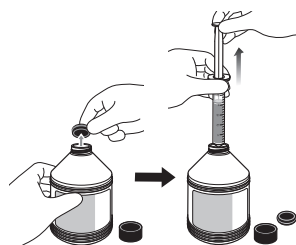
注入パイプがしっかり固定されていることを確認してください。ねじ込み方が弱いと注入中にインクが漏れたり、パイプが外れたりして、インクが飛び散る場合があります。



4 注入器にインクを移し替える

※手袋を着用してください。
1.インクボトルのキャップを取り、ゴムキャップを外します。
2.注入器を差し込み、インクを注入器に移し替えてください。

※注入器の容量は5mlのため、詰め替える量に応じて何回かに分けて移し替えてください。詰め替えが済んだらゴムキャップとキャップを元に戻してしっかり締めてください。



5 インクを注入する

1. 注入口に注入器の注入パイプの先端を1cmほど差し込み、ピストンをゆっくりと押しながらインクを注入してください。
2. インクが注入口からあふれ出たら、一旦注入を止めてインクがスポンジに吸収される時間(約10~15秒)待って、再度インクをゆっくりと注入してください。
3. インク注入口から再びあふれ出たら、その時点で注入を終了し、ノズルを注入口から引き出してください。

○インクの注入量の目安

BCI-350XLPGBKの場合 … 約20ml
BCI-351XLシリーズの場合 … 約10ml

※上記の注入量はインクを使い切った時の推定量で、お使いの状況や詰め替えをするタイミングにより変わります。



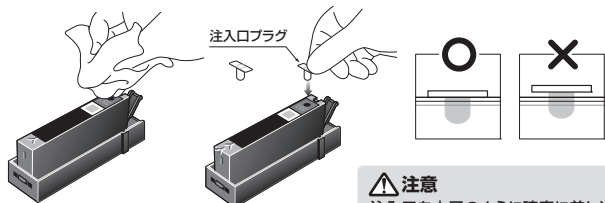
インクがあふれ出たら一旦注入をSTOP

インクが再びあふれ出したら、注入終了

注入中インクが漏れて来ないか確認してください。

6 注入口にプラグを差し込む

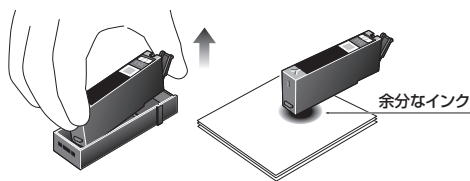
注入口からこぼれて付着したインクをティッシュペーパーなどで拭き取ります。付属の注入プラグ⑤を注入口に差し込み、インクがもれないようにしっかりと栓をします。



注意
注入口を上図のように確実に差し込んでください。供給口からインクが流れ出して止まらない場合があります。

7 インク供給口のキャップを取り、余分なインクを除く

インクタンクは固定用のつまみを押しながら上に持ち上げるとホルダーから外れます。ペーパータオルなどの上に10~20秒置いて余分なインクを除いてください。その後、インク供給口からインクが出てこないことを確かめてからプリンタにセットしてください。



注意
インクがこぼれた状態でインクタンクをプリンタに装着しないでください。

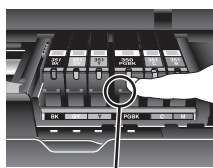
以上で詰め替え完了です。「詰め替え後について」に進んでください。

詰め替え後について

1 詰め替えたインクタンクをプリンタにセットする

インクタンクをプリンタに取付けると以下の状態になります。

- 1 インクタンクの赤ランプが点滅している。



赤ランプ点滅

- 2 パソコンの画面、(I)または(X)マークを表示 (iP/MG/MXシリーズ)



- 3 プリンタの液晶画面、(I)または(X)マークを表示 (MG/MXシリーズ)



注意

プリンタのエラーランプ(オレンジ色)が点滅(4回・13回・16回)している。または液晶モニタにエラー番号(1600・1683・1688)が表示されている場合は次の「詰め替え後の印刷続行操作」、「インク残量検知機能を無効にする」の手順で対処してください。エラーが解除され、印刷が可能になります。

※上記以外の点滅回数やエラー番号が表示され、インクランプ(赤色)が消えている場合は、他のエラーが予想されます。トラブルシューティングを参照してください。

2 印刷続行とインク残量検知機能の無効操作方法について

詰め替えたインクタンクを使用中に2種類のエラーでプリンタが停止します。以下の説明内用に従い、ボタン操作をすれば、エラーが解除され、印刷可能な状態に戻ります。

- ※操作はエラーが現れ、プリンタが停止したときに行います。インクタンクを取付けてすぐに現れない場合もあります。
- ※インク残量検知機能の無効操作のあとは残量表示されませんので、インクタンクのインク量に注意してください。
- ※インクタンクを新しいもの、または、別のものに交換すれば、そのインクタンクのインク残量が表示されます。

詰め替え後の印刷続行操作

印刷開始直後、または印刷中に下記のいずれかのメッセージが表示される場合があります。その場合は各々の手順に従って操作を行ってください。
★表示されない場合はそのまま印刷を続けてください。

プリンタ液晶モニタ	エラーランプ	
MG/MXシリーズ	MG/MXシリーズ	iP/iXシリーズ
<p>サポート番号 1600 インクがなくなった可能性があります インクタンクの交換をお勧めします</p>	点灯	4回点滅

インク残量検知を無効にする

印刷開始直後、または印刷中に下記のいずれかのメッセージが表示される場合があります。その場合は各々の手順に従って操作を行ってください。
★表示されない場合はそのまま印刷を続けてください。

プリンタ液晶モニタ		エラーランプ	
MG/MXシリーズ		MG/MXシリーズ	iP/iXシリーズ
<p>サポート番号 1683 インクの残量を正しく検知できません インクタンクを交換してください</p>	<p>サポート番号 1688 インクがなくなりました インクタンクを交換してください</p>	点灯	13回点滅 もしくは 16回点滅

プリンタ液晶モニタ	エラーランプ
MG/MXシリーズ	iP/iXシリーズ
液晶モニタのOKボタンを1回押すと、印刷可能になります。 	プリンタの「リセット」ボタンを1回押すと印刷可能になります。

操作手順	
MG/MXシリーズ	iP/iXシリーズ
操作パネルのstopボタンをエラーランプが消えるまで押し続けるとインク残量検知機能が無効となり、印刷可能な状態となります。 	プリンタの「リセット」ボタンをエラーランプが消えるまで押し続けると、インク残量検知が無効となり、印刷可能になります。

3 クリーニングと印字テスト

インクタンクをプリンタに取付け、最初にクリーニングを1回行いノズルチェックパターン印刷またはテスト印字をしてください。プリントがよくない場合はもう一度クリーニングとテストを行ってください。クリーニングとテスト方法はプリンタの取扱説明書を参照してください。

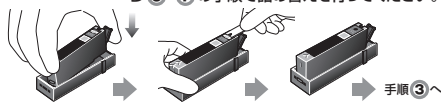
★クリーニングの繰り返しはインクが消耗されます。3回までのクリーニングで正常にプリントされない場合はトラブルシューティングを参照してください。

詰め替え回数

詰め替えによるカートリッジの再使用は各色3~4回までが適当です。それ以上はインクタンク内のスポンジの劣化などによりインクの供給に不都合が生じ、正常が印字ができなくなる場合があります。その際は、詰め替えたインクタンクの使用を止めて、新しいインクタンクを使うことをおすすめします。

2回目からは

[BCI-350PGBK, BCI-351シリーズ]
詰め替え手順A ①~④を再度行ってください。
[BCI-350XLPGBK, BCI-351XLシリーズ(大容量インク)]
詰め替え手順B インクタンクを詰め替えホルダーに取付けてプラグリムーバーで注入口プラグを外してから③~⑦の手順で詰め替えを行ってください。



詰め替えが終わったら

- 詰め替え後の残ったインクはキャップをしっかりと閉め、直射日光の当たるところ及び高温多湿の場所は避け涼しいところに立てて保管してください。
- ホルダーは付着したインクを水で洗い流して、水分を拭き取ってからパッケージに保管してください。

ホルダーを保管用として使う方法とお願い

＜お願い＞
長期間の保管用ではありません。インクタンクはホルダーをしていても、長期間使用されていないと自然にインクの乾燥や供給口の目詰まりを起こす場合があります。保管中は定期的(10日に1度程度)にインクをお使いになり、印刷できるか確認することをお勧めします。
＜保管方法＞
インクタンクをホルダーに取付けます(詰め替え手順B①参照)。さらに通気の溝に接着テープを貼付けて、インクタンクを密閉状態にして保管してください。
※インク供給口全体がホルダーのゴムに密着していなかったり、外れていたりするとインクの漏れや乾燥の原因となり、保管効果がなくなりますのでご注意ください。

トラブルシューティングQ&A

- クリーニングの繰り返しは詰め替えたインクや他のインクの消費を早め、通常動作に戻るまで時間がかかってしまいますので、下記のトラブルシューティングを参照してください。
 - 以下の状態のインクタンクで詰め替えをした場合はサポート対象外となりますのでお確かめの上お使いください。
- 1.再生インクタンク、互換品インクタンク、他社詰め替えインクとの混合、併用などしている場合。(純正新品使用後のインクタンク対応です)
 - 2.詰め替え回数が本書に記載の推奨限度回数を超えて不具合となったもの。
 - 3.他社詰め替えインクや治具・道具を使用したあとのインクタンク。
 - 4.インクがなくなって長い間放置されている(使用していない)詰め替え不能なインクタンク。

	症状	手順	確認事項	処置
	インクタンクのインクランプ(赤色)について	A・B共通	詰め替え後は点灯となりません。	インクタンクの特性上、インクが入っていても記録が復元できません。ランプは点灯ではなく点滅します。
	インク残量表示について	A・B共通	詰め替え後はインク残量表示は復元されません。	インクタンクの特性上、インクが入ってもインク残量の記録が復帰されず、詰め替え前と同じ表示になります。(詰め替え後について②印刷続行とインク残量検知の無効操作方法についての項を参照)
	詰め替え後	A・B共通	プリンタの液晶モニター、エラーランプを確認してください。	詰め替え後について②印刷続行とインク残量検知の無効操作方法についての項をご確認ください。
詰め替え作業中	注入中インクが漏れてくる	A・B共通	他社の詰め替えを先に行っていないですか。	他社の詰め替えインクに対応していません。詰め替え方法や治具の形状が違いますので、回復できない場合があります。印刷不良や思わぬ事故などの原因となります。必ず純正品から詰め替えて本書に記載されていること以外は行わないでください。
		A	手順Bで詰め替えされていませんか。	カートリッジ構造が異なる為、注入口を開けるとインク漏れが生じます。新しいインクタンクに交換してください。
		B	詰め替えホルダーの取付け方を確認してください。	取付け方が不完全ではないですか。(浮いたり傾いたりしていませんか)。インクの供給口全周がホルダーのゴムに密着していなかったり、外れていたりするとインクの漏れや乾燥の原因になります。まっすぐカチッと音がするまで付け直してください。
		A・B共通	インクの入れ過ぎではないですか。	余分なインクが残っているのか入れ過ぎの可能性があります。インクタンクをペーパータオルなどの上に置き、インク漏れが止まってから使用してください。
		B	注入口プラグの差し込み方を確認してください。	注入口プラグの差し込み方が不完全ではないでしょうか。インクタンクをホルダーに付け、差し込み直してください。
上記以外の場合は、詰め替えインクサポートセンターへご連絡をお願い致します。(tel:0120-968-268)				
印刷のとき	詰め替えた色のインクが出ない。印刷にかすれやスジが入る、または途中で途切れる	A・B共通	詰め替え回数が推奨限度回数をオーバーしていませんか。	推奨限度は3~4回までです。詰め替え回数が増えるとインクタンクの中の空気泡が多くなり、インクの流れが悪くなり、かすれや途切れを起こしやすくなります。
		A・B共通	純正品以外のインクタンクを使用していませんか。	再生インクタンク、互換インクタンクには対応していません。これらの製品への詰め替えはインク成分が違うため、インク漏れや印字不良となる可能性があります。純正品インクタンクに詰め替えてください。
		A・B共通	他社の詰め替えを先に行っていないですか。	他社の詰め替えインクには対応していません。混合した場合、インク成分が違うためインク漏れや印字不良で、インクがかすれたり出なくなる恐れがあります。
		A・B共通	インクが漏れていませんか。	インクの漏れはノズルへのインク供給過多となり印刷ができません。プラグの差し込み方が悪くて空気が入って漏れる、余分なインクが残っていて漏れるなどの可能性があります。それぞれの確認と修正をしてください。
		A・B共通	インク不足ではないですか。	再度インク注入を行ってください。
	色合いがおかしい	A・B共通	ノズルチェック印刷をしてください。	全部のインクが出ているか確認してください。出ていないインクの色があると、色合いが変わります。上記の「詰め替えたインクの色が出ない」項目を確認してください。インクは弊社オリジナルインクを使用しており、同等の色合いとなるよう調整されていますが、若干の色差が生じる場合があります。
		A・B共通	インクの入れ違いはありませんか。	入れ違いは、印刷不良や思わぬ事故の原因となりますので、ご使用をやめて、新しいインクタンクと交換してください。
		A・B共通	他社の詰め替えを先に行っていないですか。	他社の詰め替えインクには対応していません。混合または併用した場合、色が変わる恐れがあります。
		A・B共通	用紙のインクが乾いていますか。	用紙により差がありますが、インクは印刷してから乾くまでに時間がかかり、その間色合いが変化していきます。少なくとも30分以上経過してから確認してください。
		A・B共通	用紙の設定が変わっていませんか。	用紙が変わると色合いが違って印刷されます。同じ用紙と設定にしてください。
上記以外の場合は、詰め替えインクサポートセンターへご連絡をお願い致します。(tel:0120-968-268)				
ホルダーについて	ホルダーに付けていたらインクが漏れてきた	B	詰め替えホルダーの取付け方を確認してください。	取付け方が不完全ではないですか。(浮いたり傾いたりしていませんか)。インク供給口全周がホルダーのゴムに密着していなかったり、外れているとインクの漏れや乾燥の原因となります。まっすぐカチッと音がするまで装着してください。
	長い間保管していたらインクが漏れてきた	B	長期間の保管用ではありません。	インクタンクはホルダーをしていても、長期間ご使用されていないと自然にインクが乾燥したり、供給口の目詰まりを起こす場合があります。保管中は定期的(10日に1回程度)にインクをお使いになり、印刷できるか確認することをお勧めします。

サンワサプライ
つめかえインクサポートセンター

tel:0120-968-268

受付時間: 月~金(土・日・祝日をのぞく)
9:00~12:00 13:00~17:00

inksupport@sanwa.co.jp

お願い

ご連絡を頂く際はパッケージ裏面に
記載の品番をお知らせください。
INK-00000

岡山サプライセンター 岡山県岡山市北区宮田1-10-1 TEL:086-223-3311
東京サプライセンター 東京都品川区東大井6-5-8 TEL:03-5763-0011

http://www.sanwa.co.jp/

※フリーアクセスには、050番号のIP電話からはつながりません。ご不便をおかけしますが、一般加入による固定電話、もしくは携帯電話からご利用くださいますよう、お願いいたします。

BF/BA/KSDaki